

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和 6年3月16日

団体名 岡崎南子ども創作クラブ

代表者 伊藤 裕司

構成員 5人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

クラブは、次世代をになう少年少女に科学技術に興味、関心を追求する場を提供し、創作活動を通じ作品を完成する喜びを体得させ、科学技術に対する夢と情熱を育み、創造性豊かな人間形成を図ることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
4月	地域交流センター	岡崎市内	7	5	紙工作	作図の基礎、工具の 使い方基礎学習
5月	よりなん	小学生	8	5	クリップモータ	
6月	地域交流センター	岡崎市内	10	4	ホバークラフト	工作及び電子回路の 基礎習得
7月	よりなん	小学生	11	5	LEDフラッシャー	
9月	地域交流センター	岡崎市内	11	4	モータダーツ	総合学習
10月	よりなん	小学生	10	4	万年カレンダー	木工技術学習
11月	地域交流センター	岡崎市内	8	4	レゴロボット	プログラミング学習
12月	よりなん	小学生	10	3	安城凧	竹ひご工作学習
1月/2月	地域交流センター	岡崎市内	6	4	紙コップロボ	メカ機構学習および 総合課題
3月	よりなん	小学生	7	3	キャビラタンク	

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人
☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください 幅広い分野のものづくり教材を取入れる事で、小学生の理科学・ものづくりに対する興味・関心を引寄せることが出来た。また正しい工具の使用方法や知識を習得し、ものづくりを大切にすることを育むことができた。挨拶や周囲と助け合う等の躰も定着することができた。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。